



市議会だより

ひらかわ



令和にかがやく 平川市のたからもの

平川市立平賀東小学校のみなさん



学校の先生より

仲間や地域との交流から「**①**人と自分を大切にする」心を育て、ふるさと平川愛を高める教育に力を入れています。また、日々「**②**頑張って取り組む」「**③**しっかり表現する」学びを通してたくましく根を張る東っ子201名は、今日も『夢に向かって TRY MY BEST』しています。

令和5年
6月定例会・8月臨時会

第71号

令和5年(2023年)
9月15日発行

6月定例会 (6/2~6/16...15日間)

[本会議] 6月2日・16日...議案審議
6月9日・12日...一般質問

[常任委員会]

6月5日 総務企画・建設経済・教育民生

8月臨時会 (8/1...1日間)

[本会議] 8月1日...議長等の選挙・各委員会委員の選任・議案審議

Contents

主な内容

- 新体制スタート 2
- 一般質問 4
- 議長・副議長選挙 8
- 議決結果 9
- 議会あれこれ 10

スタート

任期

令和5年8月1日～令和9年7月31日

※敬称略。略歴は現住所、現・元・新別を掲載しています。

<p>1 水木悟志</p>  <p>行政区 町居 新 会派 美郷会</p>	<p>2 葛西厚平</p>  <p>行政区 町居 新 会派 美郷会</p>	<p>3 小野 誠</p>  <p>行政区 猿賀 新 会派 ひらかわ市民クラブ</p>	<p>4 北山弘光</p>  <p>行政区 高木 新 会派 美郷会</p>
<p>5 葛西勇人</p>  <p>行政区 南田中 現 会派 市政公明</p>	<p>6 山谷洋朗</p>  <p>行政区 沖館 現 会派 美郷会</p>	<p>7 中畑一二美</p>  <p>行政区 柏木町 現 会派 市政公明</p>	<p>8 石田昭弘</p>  <p>行政区 猿賀 元 会派 ひらかわ市民クラブ</p>
<p>9 石田隆芳</p>  <p>行政区 猿賀 現 会派 美郷会</p>	<p>10 工藤秀一</p>  <p>行政区 古懸 現 会派 ひらかわ市民クラブ</p>	<p>11 福士 稔</p>  <p>行政区 広船 現 会派 ひらかわ市民クラブ</p>	<p>12 佐藤 保</p>  <p>行政区 金屋 現 会派 ひらかわ市民クラブ</p>
<p>13 原田 淳</p>  <p>行政区 沖館 現 会派 ひらかわ市民クラブ</p>	<p>14 桑田公憲</p>  <p>行政区 唐竹 現 会派 ひらかわ市民クラブ</p>	<p>15 齋藤 剛</p>  <p>行政区 小国 現 会派 美郷会</p>	<p>16 齋藤律子</p>  <p>行政区 蒲田 現 会派 無所属 (日本共産党)</p>

16名の議員が新たに決まりました。

新体制

平川市議会委員会等構成決定

改選に伴い、各委員会の構成が決定しました。

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

◎齋藤 剛 ○福士 稔
 山谷 洋朗 中畑一二美
 石田 昭弘 桑田 公憲

総務企画常任委員会

◎中畑一二美 ○桑田 公憲
 葛西 厚平 工藤 秀一
 福士 稔 齋藤 剛

建設経済常任委員会

◎佐藤 保 ○北山 弘光
 水木 悟志 石田 隆芳
 原田 淳

教育民生常任委員会

◎山谷 洋朗 ○石田 昭弘
 小野 誠 葛西 勇人
 齋藤 律子

議会広報特別委員会 (兼 図書室運営委員会)

◎石田 昭弘 ○中畑一二美
 小野 誠 北山 弘光
 山谷 洋朗 佐藤 保



津軽広域連合

石田 昭弘 齋藤 剛

黒石清掃施設組合

北山 弘光 齋藤 律子

弘前消防事務組合

葛西 厚平 原田 淳

弘前環境整備事務組合

中畑一二美

久吉ダム水道企業団

水木 悟志 山谷 洋朗
 工藤 秀一 桑田 公憲

会派一覧

ひらかわ市民クラブ

工藤 秀一 原田 淳
 小野 誠 佐藤 保
 桑田 公憲 福士 稔
 石田 昭弘

美郷会

山谷 洋朗 北山 弘光
 葛西 厚平 齋藤 剛
 石田 隆芳 水木 悟志

市政公明

中畑一二美 葛西 勇人

広聴・広報体制

オープンな真の
広聴・広報体制を



葛西 勇人 議員

議員 4月12日付の東奥日報明鏡欄に市民より、文書を郵送して半年後も回答がないなどの投稿があったが、主な原因は、**答** 市が回答がいらぬと判断してしまったこと、市ホームページの問合せ方法の説明に不足があったことなどが原因と考えています。

議員 広聴・広報体制を明確化し、周知・徹底す

るために平川市広聴ガイドライン（仮称）を制定すべきと考えるが、市の見解は。
答 市民の方々からの各種問合せに対して、各担当課で適切に対応するよう指示しているため、制定は考えていません。

議員 窓口を一本化し、広聴・広報に関する全てのマネジメントを行う考えは。

答 担当課でなければ的確な内容を迅速に確認できない専門的な案件があること、担当課への伝達、回答までに時間を要するため、一本化は難しいと考えています。

議員 市民に信頼される市政運営につながることも、広聴・広報体制の見直し、平川市広聴ガイドライン（仮称）の策定をお願いしたい。



市へのお問い合わせ・ご意見のページ

平川市の今とこれから

一般質問



今回は7名の議員が質問しました

平川市のいろいろな課題等について、議員が市に考えを聞くのが**一般質問**。全質問項目は下表のとおりです。議会だよりでは、質問した議員ごとに1項目を抜粋・要約してお知らせします。

詳細は平川市議会会議録へ



質問事項	質問議員	ページ
広聴・広報体制	葛西 勇人	P.4
昨年8月の大雨による福祉・介護施設の避難対応	葛西 勇人	
平川市の観光	山田 忠利	
災害復旧について	山田 忠利	P.5
橋梁の整備	山田 忠利	
碓ヶ関小・中学校の校庭整備	山田 忠利	
あおもり10市大祭典	福士 稔	
人口減少と将来の平川市	福士 稔	P.5
子育て支援対策の充実	齋藤 律子	
平川市健康づくり宣言	齋藤 律子	
食の安全	齋藤 律子	
尾上分庁舎大規模改修工事	齋藤 律子	P.6
平川市DX推進プランの計画繰上げ	佐藤 保	
介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画	佐藤 保	P.6
平川市防災マップの作成	佐藤 保	
市の将来像	工藤 竹雄	P.7
物価高騰対策	中畑一二美	
健康増進	中畑一二美	
高齢者支援	中畑一二美	P.7
市職員の意識改革	中畑一二美	

人口減少と将来の平川市



人口減少の実情を踏まえた施策の考えは

ふくし みのる 議員
福士 稔

議員 人口減少が進むと同時に高齢化が進む。想定される諸問題に対応するため、市の指針を定めるべきと考えるが、市の見解は。
答 現時点では、人口減少や高齢化を前提とした計画等を個別に定めていますが、人口減少による様々な問題に対する総合的な方針の必要性も感じています。どのような方

針とすれば効果的か、地域ごとの方針など、他自治体の事例も調査しながら研究してまいります。
議員 いわゆる限界集落への対応について、集落維持の方策や集団移転など、市の見解を伺う。
答 地域運営組織の設立を促し、活動に対して継続的な支援を行う対策があります。地域の実情を把握し、人的・金銭的な

サポートを行ってコミュニティ機能の維持を図りたいと考えます。住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう取り組みます。
議員 限界集落が40か所くらいとなる場合の市の対応、対策は。
答 地域のコミュニティを守り、維持する方策を取りながら、対応を考えます。



限界集落とならないように、コミュニティ機能の維持を図ります。

災害復旧について



河川遊歩道が被災したままです

やまだたたとし 議員
山田忠利

議員 令和4年8月の大雨にて、三笠橋下流の平川河川敷の遊歩道が被災したが、まだ復旧していない。河川は県の管理だが、いつ、どのように復旧されるのか。
答 被災した遊歩道は、県が管理する一級河川平川の河川敷内に設置されています。県に確認したところ、復旧のための補修設計業務は令和4年

度中に終了し、現在は、補修工事の7月着工を目指し、発注手続きを進めています。降雪期前までには、工事を完了する見込みとの回答でした。復旧の方法については、洗掘された部分を埋め戻したあと、浸食及び洗掘を防止するためのブロックマットを敷設して、従来から使用されていた遊歩道としての機能を復旧す

る内容となっています。
議員 地域の人にしてみると、昨年からずっと被災したままの状態で、このままなのか、いつ復旧するのか、やるなら早く復旧してほしいとの声が上がっている。事前に地域の皆さんへ、納得できるような説明があればよかったと思います。皆さんへの周知をお願いします。



河川敷の遊歩道の被災状況

議会miniコラム 埼玉県川越市議会行政視察受入

8月17日 埼玉県川越市議会のみなさま 子育て健康課による「男性のHPVワクチン接種費助成事業について」を視察されました。





尾上分庁舎 大規模改修工事

みんなに親しまれる
施設を



齋藤律子 議員

議員 改修工事の設計業者の選定にあたり、本庁舎建設時と同様に、地元住民を対象とした公開プレゼンテーションを実施する予定はあるのか。

答 プロポーザル方式で行い、6月14日まで参加業者を公募、7月22日の選定委員会による審査を経て、業者を選定する予定です。業者選定のプレゼンテーションは公開で

行い、傍聴者募集などは、今後市ホームページやチラシ等で周知します。

議員 小さな子供や親子連れ中心の施設のようにだが、高齢者も気軽に集えるような、幅広い世代が利用できる施設としていただきたい。

答 利活用の基本ポリシーに基づき、市民の皆様の声をいただきながら、幅広い世代の方々が気軽に

に集える施設となるよう検討します。

議員 市所有の工芸品・美術品が手軽に展示できるギャラリースペースを設置してほしい。

答 これまでの利活用方法の検討の中で、汎用性の高いリーススペースを望む意見があったことから、今後、プロポーザル選定業者から提案される内容を注視してまいります。



現在の尾上庁舎

介護保険事業計画・ 高齢者保健福祉計画

住み慣れた地域で
最後まで自分らしく



佐藤 保 議員

議員 介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画の成果・課題と9期の力点について、地域づくり加速化事業については。

答 新型コロナウイルス感染症の影響などにより、居宅介護サービス、施設介護サービスの両面で給付費が減少しています。また、全国と同様に介護人材不足の課題があり、解消のため、令和3年度

から訪問型サービスのシルバー応援隊や基準緩和型サービスを開始しています。第9期計画策定でも、多様な主体による市独自のサービス、国の取組と合わせて課題に対応します。地域づくり加速化事業は、厚生労働省が市に対し伴走的支援を行う事業で、通所型サービスC^{※1}の見直しのため

に支援を受けています。

見直しにより経費の削減が図られ、安定的な運営につながります。

議員 シルバー応援隊について。

答 市のシルバー人材センターに委託し、体に触れない範囲で掃除などを行います。

議員 高齢者が住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らすため、サービスの充実を期待したい。



高齢者が住み慣れた地域で最後まで自分らしく暮らすためにサービスの充実が望まれます。

※1 通所型サービスC

要支援者や事業対象者に対して、短期間（4か月）で運動器の機能向上・栄養改善・口腔機能向上・認知機能低下予防のプログラムを組み合わせたサービスを提供する。

高齢者支援



もっと力を入れてほしい

なかはたひふみ
中畑一二美 議員

議員 尾上地域の方から、高齢者に対する事業は平賀地域の事業が多く、参加してみたいと思っても、移動手段がなく参加できないという意見があるが、各種事業の送迎の状況は、

答 体力アップ運動教室とワクワク水中教室は、自立度の高い方が対象のため送迎はしておりません。てんとうむし体操教室は、平賀地域と尾上地域は各2か所、碓ヶ関地域と東部地区は各1か所で実施し、送迎しております。全事業の送迎は困難なことから、地域住民が中心となり実施する通いの場^{※2}について、介護予防活動を行っているだけのような支援します。

議員 带状疱疹は50代から80代までの3人に一人が感染する疾患で、治癒後も2割の方が带状疱疹後神経痛に悩まされている。予防ワクチンは非常に高額なため、公費助成することはできないか。



介護予防教室の様子

市の将来像



市民のために質問します

くどうたけお
工藤竹雄 議員

議員 人口3万人割れの原因と影響、対策は。

答 多種多様な分野が関わる複雑な問題ですが、結婚に対する価値観やライフスタイルの多様化による未婚化、晩婚化、就職や進学による若年層の市外流出にあると考えています。影響は現時点ですぐに出ないと考えてますが、急激に進んだ場合は市民生活に影響を及ぼ

す可能性があります。対策として、これまでの施策である第3子以降の出産を対象にした30万円の出産祝い金などに加え、幅広い分野の産業を振興して市の魅力を高めるなど、さらなる施策を展開し、人口減少の中であっても住民サービスは低下させず、将来にわたり住み続けたいと思っていたらける市になるよう頑張ります。

議員 令和元年に実施した市民意識調査のアンケート結果で、結婚したいができない理由の上位3位は。

答 出会いの場がないが38%、安定した収入がないが23・7%、異性とうまく付き合えないが15・4%となっています。

議員 市民が笑顔になっているか、きらめいているか分からない。市民の方々に応える政策を望む。



市の将来のために、効果的な施策が求められます。

※2 通いの場

ことば

住民が主体となって、地域の集会所等を会場とし、介護予防体操、レクリエーション、手芸、ダンス等の活動を15団体がやっている。

所信表明会

議長・副議長選挙に先立って、立候補を表明した議員による所信表明会が開かれ、届出順に議長立候補に3名、副議長立候補に1名の議員が演説を行いました。

議長立候補者

1 佐藤 保 議員



今こそ議会ワンチームとしての動きをしなければならないということを申し上げたいと思います。議会人としての基本理念を定めた平川市議会基本条例を遵守し、議会としての災害対応など山積みである課題解決に取り組むべく、市長、行政側と適度な距離感を保ち、地域の皆さんとは今まで以上に近づき、課題を一つ一つ解決する議会を皆様と一緒に作りたくと思います。

2 石田 隆芳 議員

高齢者の方々の健康長寿のためにサロンや軽スポーツができる施設の必要性を考え、高齢者を誰一人取り残さない市を目指します。また、平川市出身の若い選手を当市の宝として市で応援していきたいと思えます。議会基本条例、議会改革は皆様と議論を尽くし、将来の平川市を担う子供たち、市民の生命、身体、財産そして、安全安心を守り、平川市民がどのようにすれば一番幸せになるかということを考えながら議会運営を進めてまいります。



3 齋藤 律子 議員



平川市議会議員選挙は無投票という結果で終わり、それぞれの政策や公約を市民に伝えることが不十分であることから、早急に公約や住民要求を議会で取上げていくことが重要です。そこで、住民の利益を守るため、平川市議会基本条例の理念に基づいた議会の在り方を追求したいと考えています。また、日本のジェンダーギャップは特に政治参加の分野で大きく、当市議会でも政策決定の場にたくさんの女性や若い人たちが参画できるよう、様々な取組を模索していきます。

(15名による投票)

選挙結果

議長選挙

石田隆芳 議員	8票	当選
佐藤 保 議員	6票	
齋藤律子 議員	1票	

副議長選挙

葛西勇人 議員	11票	当選
工藤秀一 議員	1票	
齋藤律子 議員	1票	
無効	2票	

副議長立候補者

1 葛西 勇人 議員

平川市政を前進させるために、全議員がノウハウのアップを図り、政策立案・提言並びに監視強化を図っていき、市民との意見交換などを通してその効果等を検証して、さらなる課題に取り組んでいくというルーティーンを常態化することが必要と考えます。そして、当市の課題を一つ一つ解決し、市民に開かれた信頼される議会になるよう、新議長を補佐し、議員の皆様との意見集約を図っていきたくと考えております。



議長・副議長選挙

新議長決定

選挙の結果、石田隆芳議員が新議長に当選されました。



この度、議長に選出していただき、身に余る光栄に感謝いたします。

市民の幸せを第一に、市民の皆様に親しまれる議会となるよう努力するとともに議会基本条例に基づき公正、公平な議会運営に取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

平川市議会会議録



各議案の詳細はこちら

令和5年6月定例会・8月臨時会 審議議案とその結果（抜粋）

6月定例会

議案名	結果
平川市税条例の一部を改正する条例案	可決
平川市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例案	可決
平川市尾上農村環境改善センター条例等の一部を改正する条例案	可決
平川市多目的集会施設条例の一部を改正する条例案	可決
平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案	可決
工事施行協定の締結について	可決
財産の取得について（3件）	可決
令和5年度平川市一般会計補正予算（第2号）案	可決
令和5年度平川市町居財産区一般会計補正予算（第1号）案	可決
工事の請負契約について（3件）	可決
和解について	可決
令和5年度平川市一般会計補正予算（第3号）案	可決
令和5年度平川市水道事業会計補正予算（第1号）案	可決

賛否が分かれた議案	葛西	山谷	中畑	石田	工藤	福士	長内	佐藤	山田	原田	桑田	齋藤	工藤	齋藤	結果
	勇人	洋朗	二美	隆芳	秀一	稔	秀樹	保	忠利	淳	公憲	剛	竹雄	律子	
平川市監査委員に関する条例の一部を改正する条例案	●	●	●	●	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	●	可決 (議長裁決)

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：採決に加わらなかったもの

8月臨時会

議案名	結果
平川市監査委員の選任について	同意
平川市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決
令和5年度平川市一般会計補正予算（第4号）案	可決

表彰受賞

工藤 竹雄 前議員

・議員歴通算20年以上
(合併以前の旧町村議員時代も含む)

全国815市区の議会議長で組織される全国市議会議長会では毎年、市政等の発展に努めた議員に対して感謝状や表彰状の贈呈を行っています。このたび、工藤竹雄前議員に表彰状が贈られ、6月定例会の閉会日に表彰状の伝達が行われました。



議長が行く！

青森県市議会議長会第1回定期総会

5月31日、ホテルグランヒルつたや（三沢市）で開催された青森県市議会議長会第1回定期総会に、桑田公憲前議長が出席しました。第2回定期総会は平川市で開催予定です。



平川市・蓮の花まつり 開会式

7月22日、猿賀公園で開催された平川市・蓮の花まつり開会式に、桑田公憲前議長が出席し、まつりの盛況をお祝いしました。



青森県選出国会議員との懇談会

6月13日、衆議院第二議員会館（東京都）で青森県選出国会議員との懇談会に、桑田公憲前議長が出席しました。10市の要望事項に関する見解や進捗状況などについて伺いました。



編集後記

今号より新メンバーによる編集体制となりました。引き続き読みやすい紙面を心がけて参りますので、よろしくお願ひします。

夏の風物詩ともいえる「平川ねぶたまつり」が開催され、新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に引き下げられたことに伴い、平川市の特徴である流し踊りやパフォーマンスが復活、威風堂々とした「世界の扇ねぶた」が観衆を魅了しました。所属行政区のねぶたも4年ぶりに出陣。囃子や掛け声、歓声が混然一体となり最高に盛り上がり、子供たちも「楽しかった」と、満面の笑顔だった。平川市のスローガンは「あふれる笑顔、暮らし輝く平川市」。祭りを通して、この笑顔を守りたい、老いも若きも笑顔が絶えない平川市を目指したいと心を新たにしました。(石田昭弘)

傍聴から はじめませんか

市本庁舎4階へお越しください

令和5年 第4回定例会は
12月4日からの予定
開会は10時です
傍聴席の定員は33名

平川市議会広報特別委員会

委員長 石田 昭 弘
副委員長 中 畑 一二美
委員 小 野 誠
北 山 弘 光
山 谷 洋 朗
佐 藤 保

請願・陳情は平日の
午後5時までにご提出願ひします。

お問合せは
議会事務局へ

提出方法はこちらから▶



☎0172-55-5792
(事務局直通)

